

ウクライナ経済・金融概況

経済調査室

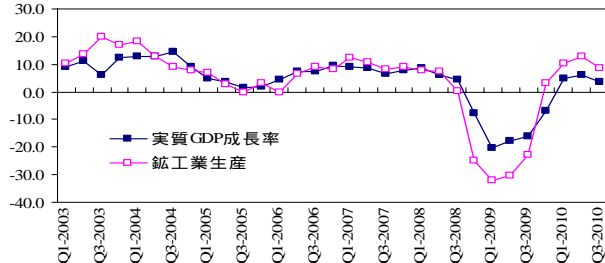
2010年12月2日

景気回復が減速

○ ウクライナ統計局の速報値によれば、第3四半期の実質GDP成長率は前年同期比3.5%と、第2四半期の同5.9%から減速した。詳細は未発表であるが、第3四半期の鉱工業生産がベース効果の剥落や外需の減速に伴い、伸びが鈍化したことなどが主に影響したと推測される。また輸出の伸びが大幅に減速する一方、輸入は高い伸びを維持していることから、純輸出が成長を下押ししたものと推測される。

(前年比、%)

実質GDPと鉱工業生産の推移



鉱工業生産は再度加速、農業はマイナスの伸びが続く

○ 第3四半期の鉱工業生産は前年同期比+8.6%と、前期の同+13.0%から減速した。ベース効果の剥落や海外需要の減速が主因である。しかし鉱工業生産は8月以降、伸びのペースが再度加速し、足元10月は+10.2%となった。主要輸出品目である鉄鋼(同+8.9)や機械製造(同+32%)における強い伸びを受け、製造業が同+11.7%増加したほか、鉱業部門も同+2.8%となった。また、電気・ガス部門も、同+13.2%と強い伸びを示している。しかし、鉱工業生産は2009年11月以降プラスの伸びに転じており、今後は、ベース効果の剥落で伸びは鈍化が予想される。一方、今夏の猛暑と早魃の影響により、農業生産は落ち込みが続いており、10月(累積)は前年同月比1.2%と、4ヶ月連続でマイナスの伸びを示している。

小売売上は堅調に回復

○ 第3四半期の小売売上は前年同期比+9.8%と、前期の同+5.5%から加速した。ベース効果によるところが大きい

が、個人消費が順調に回復していることを示している。しかし8月以降、ガス料金の値上げと食料品価格の高騰でインフレ率が上昇しているうえ、2011年に再度ガス料金の値上げが実施される可能性もあることから、個人消費の下押しリスクは残る。

インフレ上昇圧力は若干緩和、しかし再上昇の可能性大

○ インフレ率は8月のガス小売価格の50%引き上げと、夏季の早魃の影響による穀物・乳製品を中心とした食料品価格の上昇により、9月には前年同月比10.5%まで上昇した。しかし足元、10月は同10.1%と、若干ながらも上昇圧力が緩和した。食料品価格ならびに電気・ガス料金の上昇率が鈍化したことが主因である。しかしこれは、10月末の地方選挙に向け、政府がインフレ上昇圧力抑制のための価格統制を行ったことによる一時的なものであり、11月以降は再度上昇に転じるとの見方が強い。生産者物価指数をみると、5月に前年同月比+27.9%まで上昇後、上昇幅が縮小してきたが、足元10月は同+19.8%と、9月の同+19.2%から再度上昇している。

貿易赤字拡大により、経常赤字が拡大

○ 第3四半期の経常赤字は10.5億ドルと、前年同期の5千万ドルから拡大した。海外需要の減速と早魃被害で農作物輸出が減少したことなどが影響し、輸出の伸びが鈍化した一方、前年の大幅な落ち込みからの反動と国内需要の回復に支えられた輸入が伸び、結果的に財の貿易赤字が拡大したことが主因である。一方、資本収支は、9月に実施したユーロ債の発行により20億ドル調達したことを反映し、30.6億ドルの黒字に転じている。

ムーディーズが格付見通しを「安定的」に引き上げ

○ 格付機関ムーディーズは10月、ウクライナのソブリン格付見通しを「ネガティブ」から「安定的」に引き上げた。ムーディーズでは、景気回復に加え、IMFとの新規融資合意で対外債務の返済能力が高まり、ウクライナの金融ストレスに対する脆弱性が後退したと指摘している。

	2006	2007	2008	2009	09/Q3	09/Q4	10/Q1	10/Q2	10/Q3
名目GDP実額 (10億米ドル)	108.0	143.2	179.7	113.7	30.8	32.3	27.2	33.1	-
実質GDP成長率 (y/y, %)	7.3	7.9	2.3	-15.1	-16.0	-6.8	4.9	5.9	3.5
鉱工業生産 (y/y, %)	6.2	10.2	-3.1	-21.9	-22.7	3.3	10.4	13.0	8.6
小売売上 (y/y, %)	27.3	29.3	17.9	-20.6	-21.5	-20.6	-3.4	5.5	9.8
銀行貸出伸び率 (y/y, %)	71.0	74.1	72.0	-1.5	28.9	-1.5	-1.9	-1.7	-0.1
消費者物価上昇率 (y/y, %)	9.1	12.8	25.2	15.9	15.3	13.3	11.2	8.4	8.5
平均賃金上昇率 (y/y, %)	29.2	29.8	33.7	5.6	3.0	6.9	14.9	17.7	18.8
失業率* (%)	2.8	2.4	2.2	2.4	2.0	1.8	1.9	1.5	1.4
貿易収支** (百万米ドル)	-6,667	-11,422	-18,532	-5,733	-1,648	-1,641	-1,460	-1,055	-2,913
輸出額 (百万米ドル)	38,368	49,248	67,003	39,703	10,148	12,225	10,336	12,762	13,155
輸出伸び率 (y/y, %)	11.9	28.4	36.1	-40.7	-51.7	-9.0	24.0	41.9	29.6
輸入額 (百万米ドル)	45,034	60,670	85,534	45,436	11,797	13,865	11,796	13,817	16,067
輸入伸び率 (y/y, %)	24.6	34.7	41.0	-46.9	-53.7	-21.6	20.6	38.3	36.2
経常収支 (百万米ドル)	-1,617	-5,918	-12,763	-1,732	-50	-876	-190	414	-1,050
資本収支 (百万米ドル)	3,932	15,130	9,700	-11,925	-4,852	-677	-483	4,686	3,064
対内直接投資 (百万米ドル)	5,437	9,218	9,903	4,654	1,210	1,282	923	1,213	1,504
外貨準備高 (百万米ドル)	21,845	31,786	30,801	25,557	27,270	25,557	24,179	28,441	33,529
対外債務残高 (百万米ドル)	54,512	79,955	101,659	103,323	104,795	103,323	102,835	104,549	-
政策金利(ディスカウント金利)	8.50	8.00	12.00	10.25	10.25	10.25	10.25	9.50	7.75
短期金利(Interbank 1month ask)	12.16	7.24	18.19	25.94	13.00	17.27	17.24	9.11	4.65
UAH/USD	5.038	5.032	5.277	8.044	8.160	8.114	8.010	7.921	7.906
UAH/Euro	6.327	6.897	7.699	11.217	11.676	11.982	11.083	10.084	10.222
UAH/GBP	9.283	10.071	9.635	12.593	13.385	13.250	12.491	11.819	12.262

(注) 失業率は登録失業者率、貿易の値は通関ベース。ハイライトは速報値。

UAH: Ukraine Hryvnia(グリュナ)

	10/05	6	7	8	9	10	11
鉱工業生産 (y/y, %)	12.7	8.9	6.4	9.2	10.2	10.2	-
小売売上 (y/y, %)	6.2	9.2	9.2	9.7	10.4	10.7	-
銀行貸出伸び率 (y/y, %)	-1.4	-1.7	-0.8	-1.5	-0.1	0.8	-
消費者物価上昇率 (y/y, %)	8.5	6.9	6.8	8.3	10.5	10.1	-
平均賃金上昇率 (y/y, %)	18.9	19.8	17.9	18.8	19.6	19.1	-
失業率* (%)	1.5	1.4	1.4	1.4	1.5	1.4	-
貿易収支** (百万米ドル)	-219	-415	-939	-1,187	-787	-	-
輸出額 (百万米ドル)	4,206	4,329	4,237	4,255	4,662	-	-
輸出伸び率 (y/y, %)	43.5	45.9	31.9	32.6	25.1	-	-
輸入額 (百万米ドル)	4,426	4,744	5,176	5,442	5,449	-	-
輸入伸び率 (y/y, %)	38.2	48.2	32.8	41.9	34.1	-	-
政策金利(ディスカウント金利)	10.25	9.50	8.50	7.75	7.75	7.75	7.75
短期金利(Interbank 1month ask)	9.25	8.56	5.54	3.98	4.33	4.13	5.99
UAH/USD	7.924	7.916	7.903	7.890	7.926	7.946	7.957
UAH/Euro	9.934	9.671	10.110	10.178	10.377	11.045	10.856
UAH/GBP	11.609	11.685	12.090	12.350	12.346	12.605	12.699

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品等の売買や投資勧誘などの行為を勧誘するものではありません。ご利用には必ずお客さまの自己責任で判断してください。また、本資料は信頼性が高いと見なされていますが、当資料は信頼性に基づいて作成されたものであり、その正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更されることがありますので、ご了承ください。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されており、全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。

(資料) ウクライナ中央銀行、ウクライナ統計局他

担当: ダーベル (akiko.darvell@uk.mufg.jp)